

陳 情 文 書 表 （令和4年9月8日定例会提出）

陳情第22号

奈良市が県域水道一体化に参加しないことを求める陳情書

令和4年8月15日受理

陳情者



八 木 健 彦

（陳情趣旨）

これまでの一体化の協議の経過を見ても、また奈良市主催の懇談会の協議を見ても、何のメリットもないばかりか、奈良市が奈良市の水道について一切の裁量権を失うことがはっきりしてきました。県域水道一体化に参加しないことを求めます。

（理由）

1. この一体化によって、水道料金は5年に一度上がると聞きました。安全で安価な水道を守ってください。
2. 木津浄水場を廃止し、緑ヶ丘浄水場1か所にすると聞きました。地震など大きな災害が発生したときのことを考えると不安です。やめてください。
3. 一体化になると、奈良市の水道のことについて奈良市は一切の裁量権を失います。水道のことは市民の知らないところで決められ、奈良市議会で水道問題を議論することもできなくなるそうです。それは困ります。

上記、陳情します。